



INASHIKI CITY

## 2 月定例記者会見次第

と き 令和 4 年 2 月 28 日(月)  
午前 10 時～

と ころ 稲敷市役所  
4 階 全員協議会室

1. 市長あいさつ

2. 令和 4 年第 1 回稲敷市議会定例会について

①令和 4 年度稲敷市予算案のポイント

市長

②提出案件概要説明

行政経営部長

3. その他

4. 質疑応答

稲敷市公式マスコットキャラクター

いなしき  
稲敷 いなのすけ





# 令和4年第1回 市議会定例会 提出案件 記者会見資料

《R 4 . 2 . 2 8》

## ■議案等

・ 条例等の制定、改正	・ ・ ・ ・ ・	1 3 件
・ R 3 年度各会計補正予算	・ ・ ・ ・ ・	1 0 件
・ R 4 年度各会計当初予算	・ ・ ・ ・ ・	1 2 件
・ 市道路線の変更	・ ・ ・ ・ ・	1 件
・ 字の区域の変更、設定	・ ・ ・ ・ ・	1 件
・ 諮問（人権擁護委員）	・ ・ ・ ・ ・	1 件
合 計		3 8 件

## ■概 要

### ○議案第2号 <稲敷市立図書館条例の制定について>

(制定内容)

入館の制限、損害賠償等の根拠を明確にするとともに、今年度より事業を開始した電子図書館に関する事項を追加するため、条例の全てを改正し、新たに制定するもの。

### ○議案第3号 <稲敷市個人情報保護条例の一部改正について>

(改正内容)

昨年5月に公布された、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律による、個人情報の保護に関する法律の改正等に伴い、所要の改正を行うもの。

### ○議案第4号 <稲敷市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について>

(改正内容)

国家公務員の育児休業等に関する法律に基づき、人事院規則が改正されたことから、育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置等を義務付けるもの。

### ○議案第5号 <稲敷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について>

(改正内容)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、学校運営協議会委員を新たに加え、報酬を定めるもの。

○議案第6号 <稲敷市職員の給与に関する条例等の一部改正について>

(改正内容)

去年の人事院勧告に基づき、一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律等が改正される見込みであることから改正を行うもので、一般職職員の期末手当の支給月数を0.15月分引き下げるとともに、特別職の期末手当の支給月数を0.1月分引き下げるのが主なもの。

○議案第7号 <稲敷市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産税の特別措置に関する条例及び稲敷市本社機能等誘致のための法人市民税の特別措置に関する条例の一部改正について>

(改正内容)

地域再生法に基づく、茨城県地域再生計画が延長されたことから、所要の改正を行うもの。

○議案第8号 <稲敷市国民健康保険税条例の一部改正について>

(改正内容)

国民健康保険税の賦課方式を4方式(所得割額・資産割額・被保険者均等割額・世帯別平等割額の合算額)から2方式(所得割額・被保険者均等割額の合算額)に変更するとともに、未就学児に対し被保険者均等割額の減額措置を講ずるほか、未就学児を除く18歳以下に対し、減免規定の整備を行うもの。

○議案第9号 <稲敷市手数料徴収条例の一部改正について>

(改正内容)

動物の愛護及び管理に関する法律の一部施行に伴い、狂犬病予防に係る手数料のうち登録手数料の徴収について改めるもの。

○議案第10号 <稲敷市立歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例の一部改正について>

(改正内容)

議案第2号の稲敷市立図書館条例制定に伴い、当該条例の内容を精査し、整合を図るもの。

○議案第11号 <稲敷市国民健康保険条例の一部改正について>

(改正内容)

国民健康保険被保険者の範囲の見直しを行うとともに、財源不足に柔軟に対応できるよう基金の処分について改正を行うもの。

○議案第12号 <行政手続における押印等の見直しに伴う関係条例の整備について>

(改正内容)

行政手続の簡素化・効率化を図り、市民等の負担を軽減し、利便性の向上に資するため、押印・署名等を見直すもの。

○議案第13号 <稲敷市条例の読点の表記を改める条例について>

(改正内容)

文化審議会より示された「公用文作成の考え方」が、公用文作成の手引きとしてふさわしい旨の通知が内閣官房長官より発出されたため、稲敷市の条例において読点として用いている「,」（カンマ）を「、」（テン）に改めるもの。

○議案第14号 <稲敷市、稲敷郡町村及び一部事務組合公平委員会規約の読点の表記を改める規約について>

(改正内容)

議案第13号と併せて、公平委員会規約の読点の表記を「,」（カンマ）から「、」（テン）に改めるもの。

○議案第15号 <令和3年度稲敷市一般会計補正予算（第13号）>

補正額	△199,134千円
補正後の予算総額	24,692,835千円

▶歳出は各事業等の最終執行額を見込んだもので、増額補正は民生費の国民健康保険特別会計繰出金5億65万円が主なもの。

▶歳入は歳入確定額、または歳入決算見込額とするもの。

・ 地方交付税	965,633千円
・ 寄附金	101,310千円
・ 繰越金	415,243千円
・ 国庫支出金	△52,554千円
・ 県支出金	△115,950千円
・ 繰入金	△1,140,812千円
・ 諸収入	△72,862千円
・ 市債	△305,360千円

▶継続費補正	変更2事業
▶繰越明許費補正	追加10事業 変更1事業
▶債務負担行為補正	変更1事業
▶地方債補正	変更9事業

○議案第16号～24号 <令和3年度 特別会計・公営企業会計補正予算>

議案番号	会計等名	補正額 (千円)	補正後予算額 (千円)
第16号	国民健康保険	636,775	5,678,196
第17号	介護保険	△71,887	4,109,641
第18号	浮島財産区	1,028	2,568
第19号	古渡財産区	△394	5,786
第20号	基幹水利施設管理事業	—	—
第21号	後期高齢者医療	55,916	1,084,700
第22号	介護サービス事業	△538	12,357
第23号	水道事業 (収益的支出)	△6,889	978,276
第24号	工業用水道 (収益的支出)	△682	8,918

※議案第20号 (基幹水利施設管理)

繰越明許費の設定 基幹水利施設管理事業事務費 22,000千円

○議案第25号 <令和4年度稲敷市一般会計予算>

予算額 22,244,000千円

前年度比 761,000千円 (3.5%増)

【主な施策事業】

1. 地域特性を活かした持続可能なまちづくり

- ▶地域脱炭素実現化支援業務 9,900千円 (予算書 p143)
- ▶地域再エネ実施・運営体制構築支援委託 12,100千円 (予算書 p143)
- ▶自治体新電力会社出資金 5,000千円 (予算書 p144)
- ▶行政手続きのオンライン化改修業務委託 7,910千円 (予算書 p69)
- ▶オンライン標準化・共通化改修委託 4,730千円 (予算書 p69)
- ▶デジタル行政推進業務量調査委託 7,710千円※臨時交付金
- ▶持続可能な地域づくりプラン策定委託 5,467千円 (予算書 p58)
- ▶地域づくりプラン策定委員会運営業務 300千円 (予算書 p57)
- ▶公民館を核としたまちづくり事業 (講座等) 3,541千円 (予算書 p243)
- ▶公共施設管理運営コスト検討調査委託 4,213千円 (予算書 p58)
- ▶給食センター基本構想策定業務 6,611千円 (予算書 p275)

2. 市民に寄り添った安心・安全なまちづくり

- ▶ (仮称) 防災センター整備計画策定業務 6,736千円 (予算書 p185)
- ▶防災アプリ運用推進業務 2,001千円 (予算書 p185)
- ▶避難所機能強化事業 (施設図面 CAD 化) 1,641千円 (予算書 p185)
- ▶地域脱炭素実現化支援業務 (再掲) 9,900千円 (予算書 p143)
- ▶地域再エネ実施・運営体制構築支援業務 (再掲) 12,100千円 (予算書 p143)
- ▶自治体新電力会社出資金 (再掲) 5,000千円 (予算書 p144)
- ▶地域キャッシュレス推進事業 22,500千円※臨時交付金
- ▶シニア世代スマホ購入補助 6,000千円※臨時交付金
- ▶放課後児童クラブ ICT 整備業務 14,987千円※臨時交付金

- ▶高齢者等買い物支援事業 2,000千円(予算書p106)
- ▶子どもの未来応援商品券交付事業 19,200千円(予算書p121)
- ▶小中学校再編事業(東地区小学校統合含む) —

### 3. ポストコロナを踏まえた地方創生のまちづくり

- ▶子育て支援住宅基本構想策定業務 5,225千円(予算書p63)
- ▶空き家バンクの奨励金及び助成金 6,500千円(予算書p63)
- ▶移住・定住促進プロモーション映像作成業 10,000千円(予算書p50)
- ▶サテライトオフィス等開設促進補助金 3,000千円(予算書p164)
- ▶市民のための創業支援事業補助金 6,300千円(予算書p163) + ※臨時  
交付金
- ▶社宅整備促進補助金 2,000千円(予算書p64)
- ▶和田公園再整備実施設計業務 36,839千円(予算書p177)
- ▶和田公園周辺環境整備業務 1,375千円(予算書p177)
- ▶サイクリング推進事業 2,644千円(予算書p66)
- ▶圏央道稲敷東IC周辺地域官民連携まちづくり事業 —

※臨時交付金事業については、今期定例会に令和4年度補正予算案を提出予定

### ○議案第26号～36号 <令和4年度 各会計予算>

議案番号	会計等名	予算額(千円)	前年度比(%)
第26号	国民健康保険	5,166,857	3.1
第27号	公平委員会	163	8.7
第28号	介護保険	4,083,426	3.5
第29号	浮島財産区	2,173	41.1
第30号	古渡財産区	8,450	36.7
第31号	基幹水利施設管理事業	265,271	△0.4
第32号	後期高齢者医療	1,049,603	2.1
第33号	介護サービス事業	10,771	△11.4
第34号	水道事業	1,335,804	8.4
第35号	工業用水道事業	9,599	△0.1
第36号	下水道事業	3,268,450	5.6

### ○議案第37号 <市道路線の変更について>

一部未供用の市道(桜)4139号線の隣接土地所有者より、土地利用に関する要望があることから、路線の起点を変更するため、道路法第10条第3項の規定に基づき、議会の議決を求めるもの。

### ○議案第38号 <字の区域の変更及び設定について>

地方自治法第260条第1項の規定により、市内の字の区域を変更・設定するもので、整備を進めている稲敷工業団地(約32ヘクタール)の字を稲敷市「君賀の森」とするもの。

○諮問第1号 <人権擁護委員候補者の推薦について>

任期満了に伴い1名の委員候補者の推薦について、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、議会の意見を求めるもの。

推薦予定者：稲敷市柴崎180番地 野村 勉（再任）

【任期：令和4年7月1日から令和7年6月30日：3年間】

令和4年第1回稲敷市議会定例会 会期日程表（会期：3月1日～3月25日 25日間）

日次	月 日	曜日	開議時間	会議種別	議 事
1	3月 1日	火	午前10時	本会議	◎開会 ◎市長提案理由の説明 ◎予算審査特別委員会の設置
2	3月 2日	水		休 会	議案調査日 議案等質疑通告締切（正午）
3	3月 3日	木	午前10時	本会議	◎一般質問（6名 / 9名のうち）
4	3月 4日	金	午前10時	本会議	◎一般質問（3名 / 9名のうち） ◎発言通告による議案質疑 ◎常任委員会・予算審査特別委員会へ議案付託
5	3月 5日	土		休 会	
6	3月 6日	日		休 会	
7	3月 7日	月	午前10時	委員会	◎常任委員会・予算審査分科会審査 （市民福祉 常任委員会）
8	3月 8日	火	午前10時	委員会	◎常任委員会・予算審査分科会審査 （市民福祉 常任委員会）
9	3月 9日	水	午前10時	委員会	◎常任委員会・予算審査分科会審査 （総務教育 常任委員会）
10	3月10日	木	午前10時	委員会	◎常任委員会・予算審査分科会審査 （総務教育 常任委員会）
11	3月11日	金		休 会	常任委員会・予算審査分科会審査 予備日 〈市立中学校卒業式〉
12	3月12日	土		休 会	
13	3月13日	日		休 会	
14	3月14日	月	午前10時	委員会	◎常任委員会・予算審査分科会審査 （産業建設 常任委員会）
15	3月15日	火	午前10時	委員会	◎常任委員会・予算審査分科会審査 （産業建設 常任委員会）
16	3月16日	水		休 会	常任委員会・予算審査分科会審査 予備日
17	3月17日	木		休 会	議事整理日〈市立小学校卒業式〉
18	3月18日	金		休 会	議事整理日〈市立こども園、幼稚園卒園式〉
19	3月19日	土		休 会	
20	3月20日	日		休 会	
21	3月21日	月		休 会	
22	3月22日	火	午前10時	委員会	予算審査特別委員会（全体審査）
23	3月23日	水		休 会	予算審査特別委員会 予備日
24	3月24日	木		休 会	議事整理日
25	3月25日	金	午前10時	本会議	◎委員長報告，討論，採決 ◎閉会

一般質問通告書一覧表

令和4年第1回定例会

質問 順位	質問 方式	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一問 一答	中 沢 仁 議 員	1. 本市における市長選挙と議会議員選挙の日程および投票率向上について	本市では任期満了に伴い次期市長選挙と市議会議員選挙が予定されています。選挙の費用を鑑みての日程について伺います。また、高齢化率が35%を超えた今、遠い投票所への移動が市民の負担となり投票率の低下を招いています。本市の選挙費用や市民の負担を考慮した投票率向上についての取組みを伺います。	選挙管理委員会書記長
			2. 本市における公共施設のネーミングライツ（命名権）について	本市では、地域住民に密着した公共施設は地域名のままです。近年、地方公共団体が公共施設に団体名や商品名などを冠した通称を付与するネーミングライツ（命名権）の導入に力を入れ始めていますが、本市での導入について考えを伺います。	市長 行政経営部長
2	一問 一答	沼 崎 孝 雄 議 員	1. 成人年齢の引き下げによる本市の取組みについて	令和4年4月から成人年齢が18歳に引き下げられます。成年は親の同意なく様々な契約ができるようになることから、消費者トラブルの発生が懸念されます。社会全体で消費者被害拡大の予防と救済の手段を考える必要があると思います。 ①本市の消費者被害防止の体制整備について ②消費者教育の取組みについて ③義務教育課程でも消費者教育が必要と考えますが、現在はどうのような教育がなされているのでしょうか。さらに今後の課題について	教育長 地域振興部長 教育部長
			2. 太陽光発電施設の苦情とその対策について	本市では多くの太陽光発電施設が設置されており、現在でも設置数はまだ増えています。太陽光発電施設設置後のトラブルや市民からの苦情に対して、市の対応や業者への指導について伺います。	地域振興部長
3	一括 質問	若 松 宏 幸 議 員	シビックプライドの醸成について	本市では、第2次稲敷市まち・ひと・しごと創生総合戦略において「市民の一人ひとりの”シビックプライド”の醸成を推進します」と記されています。人口減少社会にあって、住民の転出を抑制するためには、住民がまちに愛着を持ち、より良い場所として感じるようなシビックプライドの向上が不可欠な要素であると言われています。そこで、住民参加のまちづくり、地域コミュニティの活性化を進めていくためのシビックプライド醸成の取組み状況、さらにはシビックプライドを高めていく施策等について伺います。	市長 地域振興部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
4	一 問 一 答	松 戸 千 秋 議 員	1. フッ化物 洗口推進事業 の導入について	フッ化物洗口とは、虫歯予防を目的に、フッ化ナトリウムを水に溶かした洗口液で、ぶくぶくうがいを行う方法です。就学前の4～5歳児を対象に実施することで、虫歯予防を図ることができる事業です。こどもの歯と口腔の健康づくりに必要と考えますが、導入の考えを伺います。	保健福祉部長 教育部長
			2. 高齢者の ゴミ出し支援 について	令和2年3月定例会で一般質問しましたが、その後の取組みの進捗状況について伺います。	市長 副市長 市民生活部長
5	一 問 一 答	寺 崎 久 美 子 議 員	過疎地域指定 について	①全域指定をどのように受け止められたか伺います。 ②過疎地域指定の該当要件は、人口減少率、財政力指数ですが、稲敷市の現状を伺います。 ③指定を受けたことで、どのような効果が期待されるか伺います。 ④過疎地域持続的発展計画が策定され、財政措置として過疎対策事業債7割、交付税措置3割負担になりますが、今後の課題を伺います。 ⑤人口減少率21%以上、財政力指数0.51を下回るだろうということをいつ頃から予想されていたか伺います。 ⑥人口ビジョン基本方針からなる具体的施策目標、雇用者増加、社会増減数、若年居住の割合の状況を伺います。 ⑦転出、転入の傾向について伺います。	市長 行政経営部長
6	一 問 一 答	山 本 彰 治 議 員	高齢者のみの 世帯に対する 見守りサービ スについて	年々高齢化が進み、2020年の国勢調査では、全国の65歳以上の割合が28.6%になっています。稲敷市の高齢化率は30.7%です。その中での世帯構成についても、高齢者の単独世帯はもちろんのこと、高齢者のみの世帯も多くなる傾向にあります。独居高齢者に対する見守りサービスだけでなく高齢者のみの世帯にも考えていくべきです。2年半前にも質問しましたが、その後の高齢者の見守りサービスについて伺います。	市長 保健福祉部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
7	一 問 一 答	椎 野 隆 議 員	1. 令和4年度稲敷市予算編成にあたっての考え方について	①経済をどう分析しているか。現下の経済情勢をどのように分析しているか。 ②税金について自主財源である市税の確保は重要です。その考えを伺います。 ③財政調整基金の考え方と今後の運営について伺います。	市長 行政経営部長
			2. 市内経済の活性化の為の取組みについて	コロナ禍の中で、国の補正予算により対策を講じているが、その実績と今後の対策について	地域振興部長
			3. 「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」により市内全域が対象となることについて	①4月1日から市内全域が指定されたことについてどう捉えているか伺う。 ②昨年作成した「稲敷市過疎地域持続的発展計画」を再度作成するとしているが、現行のものとの関連について ③「計画」の中で可能なものは実現すべきと思うがどうか	行政経営部長
			4. 水道管の耐震化の進展状況について	水道管の耐震化の現状と今後の方針について	土木管理部長
8	一 問 一 答	山 口 清 吉 議 員	本市全域の過疎地域指定と持続的発展計画について	①過疎法指定の要件は、人口減少と財政力指数であると言われていたが、本市の現状をどのように認識しているか。 ②効果的な人口減少対策、財政力指数アップはどのように考えているのか。 ③学校給食の無料化など子育てしやすい環境を作ることが、重要ではないか。 ④本市の主産業は農業である。再生産できる農業となるような支援が必要ではないか。 ⑤水道の老朽化対策として10年計画で加入者を90%まで引き上げる目標を持って、過疎対策債を利用して水道料金の引き下げを。 ⑥廃校を利用した高齢者生活支援事業を実施してはどうか。 ⑦過疎地域指定を受けた利点を最大限生かし、総花ではなく重点政策を推進し、夢と希望の持てる計画を作る考えはないか。	市長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
9	一 問 一 答	浅 野 信 行 員	1. 水田リノ バージョン事 業による農業 者支援につい て	水田リノベーション事業とは新市場開拓を 図るため、実需者ニーズに応じた価格、 品質等に対応するために必要となる低コス ト政策の取組みを行う事業です。本市の取 組みを伺います。	地域振興部長
			2. 世界的な 広がりを見せ る e スポーツ について	茨城県では、国体で全国初となる e スポ ーツ大会を開催したことで、全国から注目 を集めています。県では、新たな e スポ ーツ産業の創造を目指す「いばらき e スポ ーツ産業創造プロジェクト」をスタートして います。本市の取組みを伺います。	市長 地域振興部長